

6 小 摺 戸 地 域

小摺戸地域は、黒部川に面し、大規模な工業施設が立地しています。また、黒部川や田園などの自然環境が保全され、全体的に散居集落が形成されているとともに、黒部川河川敷には交流の拠点となる広場が整備されており、自然環境と調和した集落環境、産業が共存する地域です。

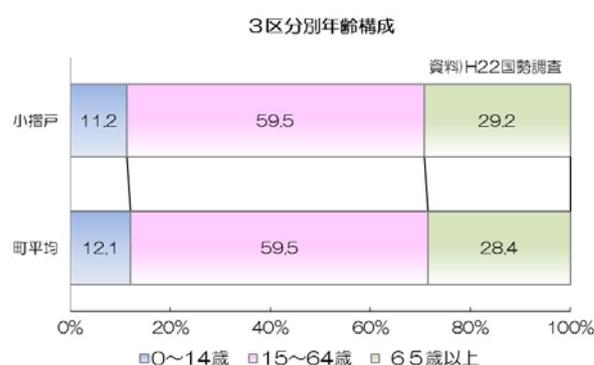
人口・世帯数の動向

平成 22 年現在の人口は 1,451 人、世帯数は 393 世帯で、人口、世帯数ともに減少傾向となっています。



少子・高齢化の傾向

本地域の年少人口(0～14 歳)、生産人口(15～64 歳)、老年人口(65 歳以上)いずれも、町平均とほぼ同水準となっています。



土地利用現況

地域の北西部には、(一) 大家庄上飯野線の道路に沿って住宅等が立地しているほか、黒部川扇状地に広がる農地に特徴的な散居集落が形成されています。

黒部川右岸には、自動車・飲料関係の大規模な工業施設が立地しているほか、北陸自動車道以南には、業務施設が点在して立地しています。

新屋地域との隣接部には、黒東小学校、こあら保育所が立地しています。

地域全域にわたり、黒部川扇状地の肥沃な土壌を活かした優良農地が広範囲に分布しています。

都市基盤整備状況

(主)黒部朝日公園線が東西方向の主要な幹線道路として重要な役割を担っているほか、(一) 大家庄上飯野線、新川広域農道が東西方向の幹線道路として、地域間を連絡する役割を担っています。

(一) 小摺戸芦崎線等が地域を南北に縦断していますが、主要な幹線道路となる(主)黒部朝日公園線など、東西方向の道路とのアクセス性や安全・快適な交通環境が十分に確保されていません。

黒部川右岸には、町内外からの人々の憩いの場となる青野自然公園、青野パークゴルフ場が位置するほか、住宅地や集落内には、小摺戸公園、淡成公園、福島公園が整備されています。

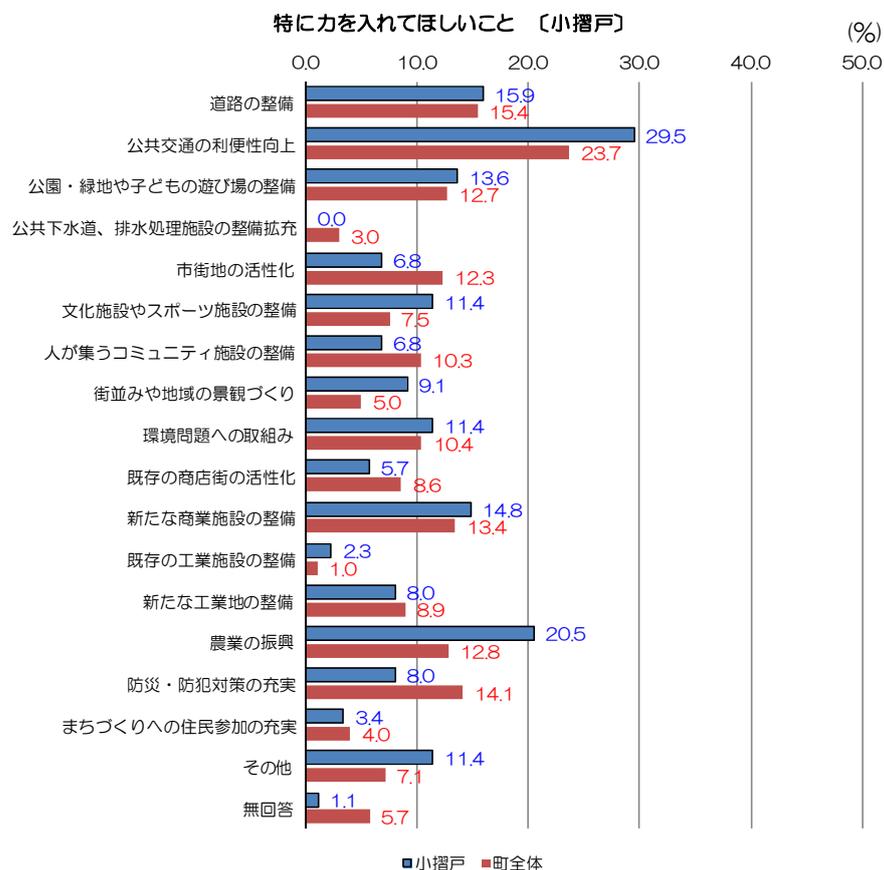
主な都市施設分布状況	
行政・コミュニティ施設	青野自然公園、小摺戸公園、小摺戸公民館 等
福祉施設	こあら保育所
教育施設	黒東小学校
スポーツ・文化施設	
その他の施設	



■ アンケート調査結果、まちづくり懇談会の主な意見(H18～H22)

● アンケート調査結果(地域において特に力を入れてほしいこと)

- ・ 本地域の住民が特に力を入れてほしいと感じていることは「公共交通の利便性向上：29.5% (1位)」、「農業の振興：20.5% (2位)」、「道路の整備：15.9% (3位)」であり、アクセス機能の向上、農業の活性化を求める要望が挙げられています。



● まちづくり懇談会の主な意見(H18～H22)

(H18) 黒部川河川敷の整備促進を要望
(H18) 通学路の拡幅等整備促進を要望
(H19) 自主防災会活動の活性化を要望
(H20) 高速道路上に上下線のPAから利用できる地場産品のPRを兼ねる施設を要望
(H20) 地域活性化のためにも県外への町営バスの利用をできないか
(H20) 地産地消ということで、できるだけ地元の物を消費できるような対策を要望
(H20) 入善町には休耕田が30%あるが、休耕田を利用して、自給自足の野菜を作ればどうか
(H20) 入善米の評判は非常に良いと地元で言っているだけで、あまり知られていない
(H22) 統合保育所完成後の小摺戸保育所跡地の有効利用を要望

■まちづくりの課題

（土地利用の課題）

黒部川右岸には大規模な工業施設が集積しているため、周辺の住環境や自然環境と調和した良好な工業地を形成するとともに、入善町の産業振興に寄与する新産業の誘導を図るため、工業立地基盤の整備を促進する必要があります。

黒部川扇状地に広がる優良農地と調和した散居集落の保全に向け、適正な土地利用を誘導する必要があります。

地域全域にわたり、優良農地が広範囲に分布することから、これらの田園環境の維持、農業の活性化に寄与する施策を検討する必要があります。

（都市基盤整備の課題）

地域内の各所から、東西方向の幹線道路である(主)黒部朝日公園線等へのアクセス性の向上を図るため、これらに接続する南北方向の道路機能を強化・充実する必要があります。

新屋地域との隣接部には、黒東小学校、こあら保育所等の教育・福祉施設が立地しているため、施設周辺や交通量が多い通学路周辺の安全性の向上を図る必要があります。

■まちづくりの方針【小摺戸地域】

1. 将来目標

黒部川沿いの自然や田園と調和した地域に根づく産業拠点の形成

小摺戸地域は、黒部川沿いの自然や、黒部川扇状地に広がる田園と調和した散居集落等、入善町の特徴的な景観を有しており、その維持・保全を図るとともに、黒部川沿いの良好な自然環境を活かし、自然や田園と調和した地域に根づく産業拠点の形成を図ります。

2. 土地利用の方針

(田園と調和した散居集落の維持・向上)

- ・ 優良農地の保全、また、田園の中に点在した特徴的な散居集落の維持・向上を推進するため、必要に応じて、地区計画等の導入を図ります。
- ・ 空き家情報提供制度の活用により、空き家等の既存ストックの有効活用を推進し、集落の定住促進を図ります。



扇状地に広がる農地

(黒部川右岸の既存工業施設周辺の基盤整備)

- ・ 黒部川右岸の既存工業施設が集積する工業地は、工業地内の緑化等により、周辺の田園や黒部川の自然環境との調和を図ります。
- ・ 黒部川右岸の既存工業施設が集積する工業地周辺においては、農業・水産業等の振興に寄与する、生産・加工・流通・販売に通じた第6次産業に結びつく新産業などの立地誘導、産業の移転・拡大を図ります。

(農業等の振興に向けた検討)

- ・ 農業等の振興につながる、営農拠点施設及び生産支援施設の立地を検討します。

(黒部川右岸のレクリエーション機能の強化・拡充)

- ・ 黒部川右岸にある青野自然公園、青野パークゴルフ場周辺のレクリエーション機能の強化・拡充を検討し、人々が楽しみ、憩える空間整備を図ります。

3. 都市施設整備の方針

(1) 道路整備の方針

(東西方向を連絡する広域幹線道路の維持・整備)

- ・ 地域の中央部を走る(主)黒部朝日公園線は、隣接市町への連絡道路であるとともに、北陸自動車道黒部IC及び北陸新幹線新黒部駅(仮称)への連絡道路として重要な路線であるため、円滑な走行性が確保されるよう整備を促進します。

(地域住民の日常生活に密着した道路整備)

- ・小摺戸地域の東西方向の主要な幹線道路である(主)黒部朝日公園線にアクセスする南北方向の道路機能の強化・充実を図ります。

(教育施設等が集積する一帯の交通安全性の強化)

- ・黒東小学校、こあら保育所などの教育・福祉施設が集積する一帯では、通学路の交通安全性向上に寄与する道路機能の強化・充実を図ります。

(2) 公共交通の方針

(町営バスの利便性向上)

- ・町営バスは、今後の利用動向を見極めながら、必要に応じ、柔軟に対応することで、地域住民にとってより利便性の高い運行を行います。

(3) 公園・緑地の方針

(水と緑が調和した地域特有の公園・緑地の保全・活用)

- ・黒部川等の河川緑地や青野自然公園は、豊かな自然環境を保全するとともに、青野パークゴルフ場等のレクリエーション機能などさらなる利便性の向上を図ります。



青野パークゴルフ場

(既設公園の維持管理とネットワーク化)

- ・小摺戸公園、淡成公園など、地域住民の憩いの場となる既設公園は、今後も施設や遊具の適切な維持管理を推進します。
- ・青野自然公園、既設の公園を有機的に連携する水と緑のネットワークの形成を推進します。

4. 環境共生型の都市づくりの方針

(黒部川特有の生態系・環境等の保全)

- ・黒部川特有の生態系と環境、水質の保全などを図り、黒部川の自然との共生を推進します。

(水と緑を活かした良好な都市環境の形成)

- ・黒部川右岸の青野自然公園をはじめ、住宅地や集落内にある小摺戸公園、淡成公園などの既設の公園整備などにより、緑豊かな都市環境の形成を図ります。



山地と黒部川の眺め

5. 都市景観形成の方針

(黒部川の潤いある河川景観の保全)

- ・黒部川の潤いある河川景観を保全するため、河川周辺の緑化、清掃活動などを推進します。

(黒部川扇状地の特徴的な散居の集落景観の保全)

- ・黒部川扇状地に広がる優良農地と調和した特徴的な散居の集落景観を保全するため、無秩序な開発を抑制し、必要に応じて、地区計画等の導入を図ります。

(黒部川右岸の既存工業地周辺における建築物や屋外広告物の規制誘導)

- ・ 黒部川右岸の大規模な工業施設の集積地周辺は、今後、産業立地誘導にあわせ、新たな建築物が立地することが想定されることから、事前に建築物や屋外広告物の規制誘導を検討します。

6. 安全・安心な都市づくりの方針

(黒部川等における河川の水害対策)

- ・ 黒部川の洪水及び浸水災害等の防止対策を推進します。
- ・ 関係機関との連携強化による水害対策事業の推進や、入善町防災マップ等の周知徹底など、地域住民の災害に対する意識の向上を図ります。

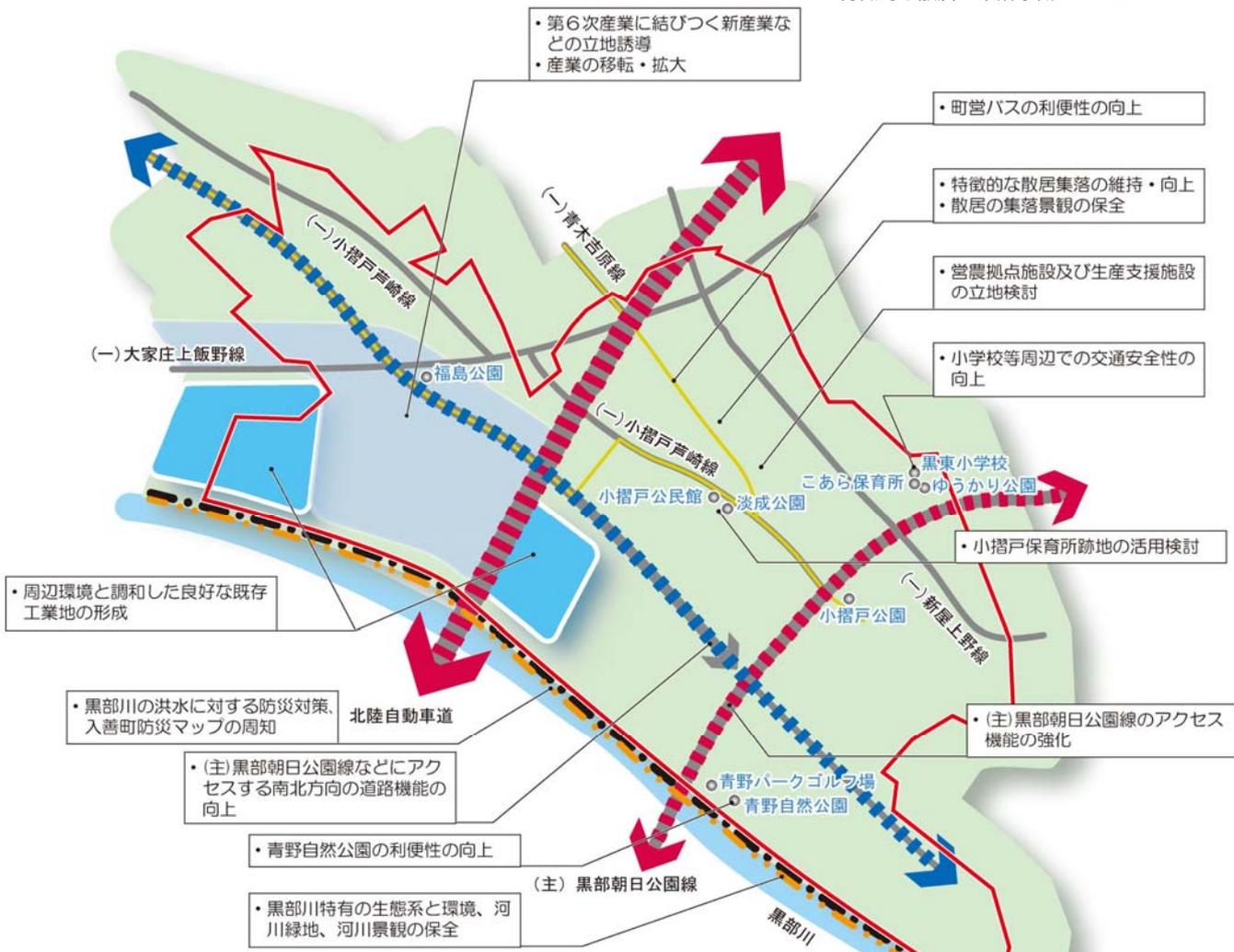
(避難場所の拡充・機能強化と避難路の確保)

- ・ 青野自然公園、小摺戸公園、淡成公園などの公園機能を充実するとともに、黒東小学校など、備蓄機能の確保等により、避難場所としての機能強化を図ります。
- ・ 災害時に地域住民が避難場所まで安全に避難できるよう、歩車道の分離、段差や狭あい道路の解消、避難経路における建築物・工作物の耐震強化などの適切な措置を推進します。

小摺戸地域 まちづくり方針図



特徴的な散居の集落景観



・第6次産業に結びつく新産業などの立地誘導
・産業の移転・拡大

・町営バスの利便性の向上

・特徴的な散居集落の維持・向上
・散居の集落景観の保全

・営農拠点施設及び生産支援施設の立地検討

・小学校等周辺での交通安全性の向上

・小摺戸保育所跡地の活用検討

・周辺環境と調和した良好な既存工業地の形成

・黒部川の洪水に対する防災対策、入善町防災マップの周知

・(主)黒部朝日公園線などにアクセスする南北方向の道路機能の向上

・青野自然公園の利便性の向上

・黒部川特有の生態系と環境、河川緑地、河川景観の保全

・(主)黒部朝日公園線のアクセス機能の強化

- 凡例
- 工業地区
 - 農業環境保全地区
 - 産業立地誘導地区
 - 広域幹線道路
 - 主要幹線道路
 - バス路線
 - 地域界
 - 行政界
 - 都市計画区域



新たな産業が集積する産業立地誘導地区